

全員協議会会議録

1	開 会	2
2	あいさつ	2
3	議 題	2
	(1) 提出議案について	2
	① 議案第 1 号 令和 3 年度矢板市一般会計予算 (第 11 号)	2
	(2) 協議事項について.....	4
	① 議案の取扱いについて.....	4
4	その他	5
5	閉会	7

日 時 令和 4 年 1 月 7 日 (金) 午前 10 時 00 分～午前 10 時 24 分
場 所 議場

○ 出席者

【 議員 14 人 】

- ① 石 塚 政 行
- ③ 神 谷 靖
- ④ 中 里 理 香
- ⑤ 高 瀬 由 子
- ⑥ 櫻 井 惠 二
- ⑦ 藤 田 欽 哉
- ⑧ 佐 貫 薫
- ⑨ 伊 藤 幹 夫
- ⑩ 関 由 紀 夫
- ⑪ 小 林 勇 治
- ⑬ 宮 本 妙 子
- ⑮ 中 村 久 信
- ⑭ 石 井 侑 男
- ⑯ 今 井 勝 巳

【 欠席議員 1 名 】

- ② 掛 下 法 示

【 説明員 】

- ① 市 長 齋 藤 淳一郎
- ② 副市長 横 塚 順 一
- ③ 教育長 村 上 雅 之
- ④ 秘書広報課長 佐 藤 賢 一
- ⑤ 総務部長兼総務課長 塚 原 延 欣
- ⑥ 健康増進課長 村 上 治 良

※新型コロナ感染症対策のため、関係する職員のみ出席

【 議会事務局 】

- ① 事務局長 薄 井 勉
- ② 副主幹 黒 崎 真 史
- ③ 主査 粕 谷 嘉 彦

1 開 会

○議長（今井勝巳） ただいまから、全員協議会を開会いたします。

（10：00）

2 あいさつ

○市長（齋藤淳一郎） おはようございます。

そして執行部を代表いたしまして、令和4年の年頭の御挨拶を申し上げます。

新年明けましておめでとうございます。議員各位におかれましては3年目に入りました。このコロナ禍の下ではございますが、今年も本市の発展のために、格別の御理解と御協力を賜りますようお願いを申し上げます。

全員協議会の開催に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

本日、第372回矢板市議会臨時会を招集しましたところ、議員各位におかれましては、公私とも御多用中にもかかわらず、御参集賜りまして誠にありがとうございます。

今回、市当局から提出いたします案件は補正予算1件であります。

提出議案につきましては、総務課長から説明いたしますので、よろしく御協議くださるようお願い申し上げます。御挨拶とさせていただきます。

3 議 題

(1) 提出議案について

① 議案第1号 令和3年度矢板市一般会計予算（第11号）

○議長 議題に入ります。(1)提出議案について、①について説明を求めます。

総務課長。

○総務課長（塚原延欣） 本年もどうぞよろしくお願いいたします。

それでは提出議案につきまして説明をさせていただきます。

提出議案第1号 令和3年度矢板市一般会計補正予算（第11号）につきましては、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金に係る経費ということで、歳入歳出にそれぞれ3億7,200万円を追加計上し、予算総額を153億3,360万円に補正しようとするものでございます。

それでは予算書の1ページをお願いいたします。議案第1号 令和3年度矢板市一般会計補正予算（第11号）であります。以下、朗読につきましては割愛をさせていただきます。

2ページ、3ページをお願いいたします。第1表歳入歳出予算補正、上が歳入であります。15款2項 国庫補助金、補正額が3億7,200万円。歳入合計は同額でありまして、歳入予算総額153億3,360万円でございます。

その下、歳出で、3款1項 社会福祉費、補正額3億7,200万円、歳出合計は同額でありまして、歳出予算総額153億3,360万円でございます。

それでは予算に関する説明書の4ページ、5ページをお願いいたします。まず上の表に、歳入15款2項2目 民生費国庫補助金ということで、説明欄を御覧いただきたいと思います。臨時特別給付金給付事業費補助金、本体のほうの給付金となります。その下がその給付金の給付事務費補助金ということになります。

その下、歳出についてでございます。3項1項1目 社会福祉総務費であります。説明欄ですが、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業ということでありまして、まずこの給付金を給付する際には、まず、住民税非課税世帯の方に対しましては、市から発送いたします確認書、これにてやりとりをしまして、その受給の意向の確認を行いまして口座のほうに給付金を振り込みます。また、住民税非課税世帯と同等の家計の急変世帯に対しましては、申

請により給付を行うというものでございます。これらの事務におきましては、会計年度任用職員を雇い入れまして対応してまいります。場所につきましては、市役所の駐車場にプレハブハウスを借り上げて、そちらで執り行いたいと思っております。

それでは、歳出の中身について説明をさせていただきます。会計年度任用職員に係る経費と確認書等を印刷送付する際の窓開きの封筒の印刷代とか事務用消耗品、またその確認書等の郵送料です。その口座振込手数料、またシステムの改修等を行う必要があります。また、それを封入、封緘する業務等のプレハブの使用料、またプレハブのほうに電気工事を行うというものであります。扶助費のほうにつきましては住民税非課税世帯が 3,250 世帯、家計急変世帯が 350 世帯ということで予算のほうでは見込んでございます。

説明については以上であります。よろしく申し上げます。

○議長 説明は終わりました。御質疑等はございませんか。

(なし)

○議長 なしと認めます。

(2) 協議事項について

① 会期、議事日程及び議案の取扱いについて

○議長 次に、(2)協議事項について、①について説明を求めます。

○議会運営委員長(佐貫薫) 改めて、本年もどうぞよろしくお願いたします。

(2) 会期、議事日程及び議案の取り扱いについて御協議を申し上げます。
第 372 回矢板市議会臨時会の議会運営については、去る 1 月 5 日の午前 10 時から、第 2 委員会室において議会運営委員会を開催し、協議をいたしました。

提出議案の件数及びその取扱い等について、慎重に協議をした結果、本臨時

会の会期は本日1日限りと決定をいたしました。

議事日程につきましては、お手元に配付の日程表のとおりであります。

なお、議案の取扱いにつきましては、会議規則第37条第2項の規定により、常任委員会付託を省略し、即決でお願いしたいと思います。

以上のとおり議員各位の御協賛を賜りますよう、お願いをいたします。

○議長 ただいまの説明に対し、御質疑等はありませんか。

(なし)

○議長 ないようですので、議会運営委員長説明のとおり、御協力をお願いいたします。

4 その他

○議長 その他について、議員各位及び市当局から何かありませんか。

(健康増進課長挙手)

○議長 健康増進課長。

○健康増進課長(村上治良) 新型コロナウイルス感染症クラスター事案の発生につきまして、御報告いたします。

資料はございませんので、お聴き取り願います。

議員の皆様におかれましては、本日の新聞報道等で既に御承知のことと存じ上げますが、本市におきまして2例目のクラスター事案(県内123例目)が発生いたしました。

昨日、栃木県が発表した内容になりますが、発生場所の概要といたしましては、1月6日現在、矢板市内の高校の部活動、指導者6名、部員数31名となっております。

感染者の発生状況といたしましては、1月6日現在、13名の陽性者が確認されており、内訳は指導者3名、部員10名であります。

これまでの経緯につきましては、1月4日に部員4名の陽性が判明し、翌日5日に指導者3名、部員6名の陽性が判明したもので、検査の実施状況といたしまして、昨日6日までに19名の検査が実施されております。今後も接触者等の検査が予定されているところであります。

クラスター発生の原因といたしまして、あくまでも推定になりますが、狭い環境での密集・会食、居室の相互移動や会話、マスク未着用による部活動中の密接場面が考えられるところであります。

今後の主な対応といたしまして、感染拡大を予防する「新しい生活様式」への取組、感染リスクが高まる「5つの場面」についての周知徹底、感染予防対策を徹底した部活動の実施指導となっております。

本市におきましても、昨日、1月6日栃木県発表分において、矢板市88例目の新型コロナウイルスの新規感染者が発表されたところであります。

現在、新型コロナウイルスの新たな変異株も、国内で増えつつありますので、市民の皆様、議員各位におかれましても、マスクの着用、こまめな手洗いと十分な換気、3密を避けるなどの、感染予防対策を引き続きお願いいたします。

以上、新型コロナウイルス感染症クラスター事案の発生につきまして、健康増進課からの御報告といたします。

○議長 ただいまの報告に対して、質疑はございませんか。

(なし)

○議長 なしと認めます。

5 閉会

○議長 以上で全員協議会を閉会いたします。お疲れさまでした。

(10:24)

令和 年 月 日

議長